

平成18年度 施策評価表

所属 21200000
都市整備部 街づくり推進課

施策	0926 地区計画等を活用した街づくり			
区分				
対象	小菅一丁目地区 33 ha・南水元地区 5.4 ha			
施策意図	地域特性や地域の実情が活かされた街づくりが進められている。			
現状と課題	小菅一丁目地区は、木造建物の密集、狭い道路が入り組む等、防災性や日常生活の面等で課題を抱えていたが、H17年に小菅一丁目地区地区計画を策定した。今後は、この地区計画の目標達成に向け地域と協働してまちづくりを実施していく。南水元地区は、移転支援等に関し細やかな地権者対応を図りながら、仮換地指定を行い事業の早期完成を目指す。			
成果指標	1.統計（地区計画等の整備計画進捗状況割合） 2.マーケティング調査（地域個性が活かされた街づくりとなっていると感じる区民の割合）			
目標達成状況		平成17年度	平成18年度	
	成果指標1 [%]	予定	11.00	
		実績		
	成果指標2 [%]	予定	21.20	21.30
		実績	24.50	
	成果指標3 []	予定		
		実績		
	トータルコスト (千円)	予定	122,183	
実績		112,569		
施策の位置付け	区の関与度合	区中心。小菅一丁目地区は地区計画の策定・地区施設整備等、区主体の推進事業であり、南水元地区は都市計画道路が含まれる区画整理事業であるため区が施行する必要がある。		
	区民ニーズへの貢献	大きい。小菅一丁目地区は地区計画制度の活用により地域の特性を生かしたまちづくりが実現できる。南水元地区は道路等の都市基盤整備と宅地の利用増進を図るものである。		
	成果向上の必要性	現状維持。小菅一丁目地区は地域の意見が十分反映された地区計画の策定を行う。南水元地区は地権者と協議し計画の変更を重ね事業化したもので現時点での水準向上は難しい。		
	成果向上の容易性	容易ではない。小菅一丁目地区は地区計画の目標達成には地権者の協力が不可欠である。南水元地区は計画段階からコスト縮減を図り、今後、実施段階でコスト縮減に努める。		
位置付け総合評価	継続。小菅一丁目地区は、今年度地区計画の策定に向け都市計画手続きを行なっていく。街づくり用地の活用については、街づくり計画を前提とし、政策経営部と都市整備部が協力し東京拘置所、法務省矯正局と協議しており、地区計画策定後も、引き続き関係省庁に働きかけていく必要がある。南水元地区は、放置しておけば、土地の細分化と住宅の密集化が今後も一層進み、住環境や防災性がさらに悪化することが予想される。安全で住み良い街に改善するには、駐車場等の空地も存在していることから、土地区画整理事業による面的整備が、最適な手法であると考えられる。			
施策目的達成のための事務事業	事業コード	名 称	トータルコスト(千円)	総合評価
	092602	まちづくりに関する調査・検討（小菅一丁目地区）	5,520	5
	092603	南水元土地区画整理事業	107,049	5

コスト分析表

年 度 平成18年度

所 属 21200000

施 策 0926

都市整備部 街づ推進課

地区計画等を活用した街づくり

期 間 平成17年度 ~ 平成18年度

(単位：千円)

		NO	平成17年度	平成18年度			
予 定	財源内訳	国庫支出金	(1)		10,000		
		都道府県支出金	(2)		7,357		
		地方債	(3)		0		
		その他	(4)		10,843		
		一般財源	(5)		86,363		
	直接費	事業費	(6)		49,313		
	職員人件費	人件費	(7)		65,250		
		再雇用職員分	(8)		0		
		(職員数：賦課)	(9)		7.50		
		(職員数：配賦)	(10)				
		職員数合計(9)+(10)	(11)		7.50		
	調整額	間接費	(12)		0		
		(加算)減価償却費	(13)		870		
		(加算)金利	(14)		0		
		(加算)退職給与引当	(15)		6,750		
		(控除)コスト対象外	(16)		0		
		(控除)雑収入	(17)		0		
	調整額計 (13)+(14)+(15)-(16)-(17)	(18)			7,620		
	トータルコスト (6)+(7)+(8)+(12)+(18)	(19)			122,183		
実 績	財源内訳	国庫支出金	(20)	10,000			
		都道府県支出金	(21)	8,468			
		地方債	(22)	0			
		その他	(23)	13,028			
		一般財源	(24)	73,363			
	直接費	事業費	(25)	41,779			
	職員人件費	人件費	(26)	63,080			
		再雇用職員分	(27)	0			
		(職員数：賦課)	(28)	7.60			
		(職員数：配賦)	(29)				
		職員数合計(28)+(29)	(30)	7.60			
	調整額	間接費	(31)	0			
		(加算)減価償却費	(32)	870			
		(加算)金利	(33)	0			
		(加算)退職給与引当	(34)	6,840			
		(控除)コスト対象外	(35)	0			
		(控除)雑収入	(36)	0			
	調整額計 (32)+(33)+(34)-(35)-(36)	(37)	7,710				
	トータルコスト (25)+(26)+(27)+(31)+(37)	(38)	112,569				

施策名	地区計画等を活用した街づくり
-----	----------------

担当課： 街づくり推進課

施策の達成状況

【達成度評価】
<ul style="list-style-type: none"> ・小菅一丁目地区については、地区計画の策定に向け、地域の意見が十分反映されるよう説明会の開催等を行った。 ・南水元区画整理事業は、換地設計の作成に向け、必要な調査を行った。

構成事務事業の施策成果貢献度 (事務事業を相対評価し、該当する位置に記載)

事務事業の成果向上の余地	大			
	中		まちづくりに関する調査・検討 (小菅一丁目地区)	
	小			南水元土地区画整理事業
		小	中	大
施策成果への貢献度				

構成事務事業の次年度方向性 (事務事業を相対評価し、該当する位置に記載)

事務事業の成果の増減方向	向上		まちづくりに関する調査・検討 (小菅一丁目地区)	南水元土地区画整理事業
	維持			
	減少			
		減少	維持	増加
事務事業のコストの増減				

【次年度方向性の考え方】
<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりに関する調査・検討(小菅一丁目地区)については、地区計画の都市計画決定を行い、まちづくり目標の早期達成に向け、関係機関に要請を行う。 ・南水元土地区画整理事業については、換地設計の決定に向け、事業を推進していく。